

安心 夢 笑顔

育成会だよい

発行 社会福祉法人 豊田市育成会

〒471-0831 豊田市司町3丁目61番地1

TEL 0565-77-5611 FAX 0565-77-3557

E-mail t-ikuseikai@hm.aitai.ne.jp

URL <http://t-ikuseikai.jp>



◆ハレハレハイキング（六所山総合野外センターにて）

豊田市育成会のあり方

平成 22 年 10 月設立の社会福祉法人豊田市育成会のあり方である『安心してすごせる』『夢や願いがかなう』『笑顔が絶えない』地域づくり、場づくりを目指して三年間、そろそろ新しい何かをやってみたい欲望が湧いてくる時です。しかしあるべき姿を実現するには、今、何をすることが出来るか、やりたい事をやるのではなく、足元を見つめて進んでいきたいと思います。

まず、『安心』『夢』『笑顔』を実現する為に何ができるか考え、現在、重点的に取り組んでいる『法人福祉事業の推進』『本人活動の活発化』『福祉啓発事業の活発化』『人材の確保と育成』『健全な経営体制の確保』に力を入れてさらなる充実に努めます。そして、その後に次のステップの実現に力を入れて、より健全で社会から信頼される社会福祉法人豊田市育成会にしていきたいと思います。

社会福祉法人豊田市育成会

理事長 井原 邦和

=25年度事業計画=

「安心・夢・笑顔」を目指して

各種事業の展開

=目指す姿の実現に向けて=



本人部会「きずなっくす」

I. 就労支援システムの充実

- ①就労移行支援事業、就労継続支援B型事業の実施
- ②作業の受注、自主製品の開発、販路拡大
- ③利用者の就職支援・企業実習先開拓の充実(就業開拓支援員、ジョブコーチの配置)
- ④目標工賃達成指導員を配置し、計画に基づく工賃向上

II. 相談支援システムの仕組みづくり

- ①相談業務の充実
- ②地域生活支援センターの設置検討

III. 福祉サービス事業所の拡充

- ①就労継続事業所の地域展開の検討
- ②ヘルパーステーションの充実
- ③福祉サービスの総合化を進める研究活動の実施

IV. 福祉啓発事業の充実

- ①会員及び福祉啓発を目的とした音楽祭や地域に向けた研修、講演会等の実施
- ②スポーツ、文化事業及び福利厚生事業を通した市内の仲間との交流を促進
- ③新成人のつどい、ふれあい交流会等の行事や音楽療法、フライングディスク等の各クラブ活動の継続や教養教室の実施による、会員相互の親睦や本人活動、支部活動の活発化
- ④育成会のPR活動としての機関誌「育成会だより」の発行やホームページの充実、市内の障がい児・者団体の活動支援の積極的な実施
- ⑤障がいのある人が地域で暮らすための課題や問題点の集約、自治体等への働きかけを通した障がい者福祉の推進

V. 本人活動の推進

- ①本人部会や事業所を通した本人の学習活動・自治活動の活発化、自己決定、自己選択の推進

VI. 法人基盤の確立

- ①人材の確保と育成
- ②事務局体制の充実
- ③正会員、賛助会員の拡大

社会福祉法人として、事業を開始して今年度は3年目です。法人の基礎、基本を確実にする年として、次の3点を重点項目としました。

①福祉サービス事業（事業体）

- 『支援の見える化』『施設のオープン化（地域化）』
- 『工賃アップ』

②福祉啓発事業（運動体）

- 『会員、賛助会員の加入促進』『支部活動の活性化』
- 『本人の地域生活・日中活動を継続できる福祉サービス事業の研究検討』

③各事業共通

- 『本人活動の活発化』『情報発信力の強化と社会貢献』『健全な経営体質の確保と人材育成』

●主な行事

月	日	行 事 名
4月	1日(月)	入所式
	14日(日)	工場見学(セントラル他)
5月	18日(土)	ハレハレハイキング(六所山)
	25日(土)	理事会・評議員会
6月	1日(土)	理事会
	16日(日)	音楽祭『Piece vol.5』
	22日(土)	会員総会・研修会
7月	21日(日)	カラオケ&バーベキュー
8月	4日(日)	ボウリング大会
9月	15日(日)	育成会バス旅行
	21日(土)	理事会・評議員会
10月	5日(土)	楽楽運動会
11月	未定	福祉講演会(企画委員会主催)
12月	上旬	豊田市障がい者作品展出展
	15日(日)	ふれあい交流会
	21日(土)	理事会・評議員会
1月	19日(日)	新成人のつどい
2月		
3月	22日(土)	理事会・評議員会

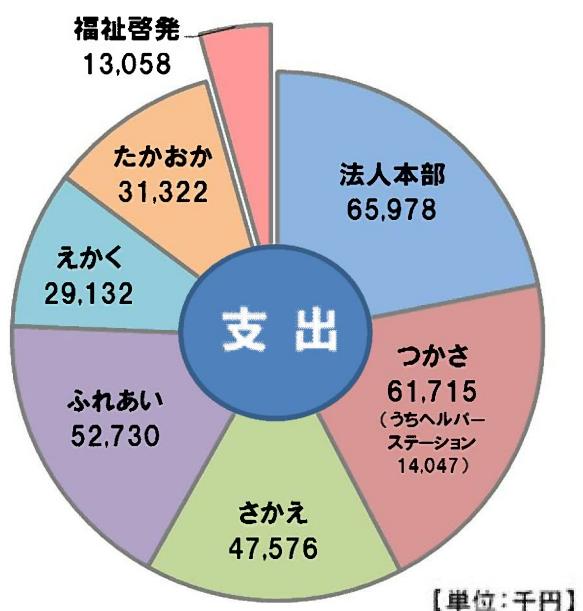
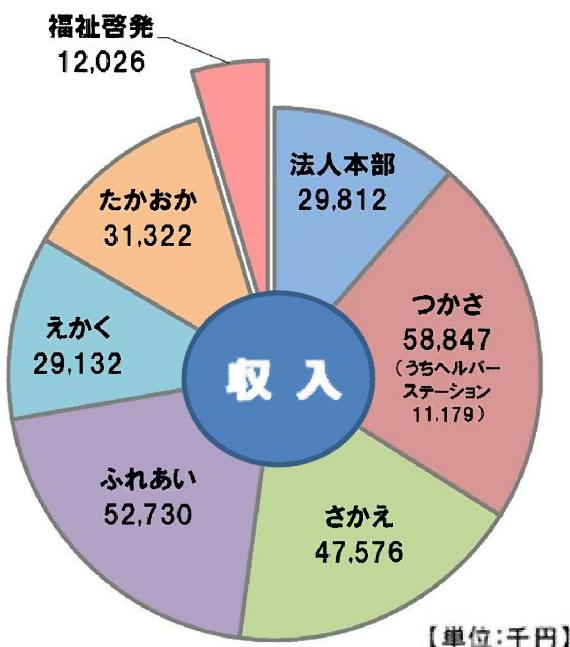
安心

平成 25 年度予算

育成会の将来に向けて

3,800万円を資産積立て

拠点区分別予算 ↓



豊田市育成会の平成 25 年度予算は、収入 261,445 千円（対前年度比 12.6% 増）、支出 301,551 千円（29.8% 増）です。支出のその他活動のうち 38,066 千円は、将来の法人の施設整備等に資産積立てしました。

就労支援事業は、工賃配分額を 18,435 千円、一人あたり平均月額 12,000 円に設定しました。また、公益事業の福祉啓発予算支出 13,058 千円のうち事業費は 3,825 千円を計上（42.9% 増）。支部活動、本人部会、交流事業などで会員、地域の活性化を目指します。

【収入】		単位:千円
勘定科目	予算額	備考
事業活動	221,881	
就労支援事業	29,777	請負事業、自主製品販売、清掃委託、公園清掃補助金等
障害福祉サービス等	186,376	訓練給付費等
福祉啓発事業等	5,224	正会員・賛助会員会費等
その他の収入	504	日赤配分金等
施設整備等	0	
その他の活動	39,564	拠点区分間繰入れ
計	261,445	

【支出】		
勘定科目	予算額	備考
事業活動	221,881	
人件費	163,096	理事等報酬、職員給料等
事業費	8,692	利用者健診、福祉啓発行事、講師料等
事務費	20,316	事務消耗品、水道光熱費、業務委託費、リース代等
就労支援事業	29,777	利用者工賃、材料費等
施設整備等	2,000	備品等
その他の活動	77,630	資産積立て、拠点区分間繰出し等
計	301,511	

当期資金収支差額	△40,066	資産積立て38,066千円含む
前期末支払資金残高	90,085	
当期末支払資金残高	50,019	

平成 24 年度事業報告

事業体活動と運動体活動 ともに着実に前進

平成 24 年度は、社会福祉法人として本格稼働をした 2 年目、さらなる発展を目指し、豊田市育成会の誓いに掲げる合言葉「安心してすごせる」、「夢や願いがかなう」、「笑顔が絶えない」楽しい場づくり、地域づくりを進めてきました。

その実現に向けては、①法人福祉事業の推進（事業体活動）、②本人活動の活発化、③福祉啓発事業の活発化（運動体活動）、④人材の確保と育成、⑤健全な経営体質の確保の 5 点に重点を置いて取り組みました。

前年度に比べジョイナス各事業所の授産売上げ、工賃などの増加、また福祉啓発事業も活発化し、事業体活動、運動体活動ともに着実に前進しました。

①法人福祉事業の推進（事業体活動）

- ・就労移行支援・就労継続B型・ヘルパーステーション事業を実施 () 内は 23 年度

項目	実績
授産の年間売上げ	28,424,516 円 (17,347,767 円)
利用者の出勤率	92.4% (91.0%)
工賃	15,865,548 円 (13,018,271 円)
一人あたり平均工賃	9,686 円 (8,673 円)
ヘルパーステーション利用者	述べ 496 名 (述べ 403 名)

- ・就労移行で前年度に引き続き 5 名の利用者が一般企業に就職
- ・福祉センター、青少年相談センター（パルクとよた）清掃業務を請負うなど施設外就労の比率が高まり、仕事の質に変化
- ・ジョイナス事業所ごとに 3 年間の工賃向上計画を策定。平成 26 年度の目標額を 12,040 円（一人あたり平均）に設定
- ・障害者虐待防止法に対応するためサービスガイドラインを改正

②本人活動の活発化（運動体活動）

- ・本人部会クラブ「きずなっくす」が発足
- ・ジョイナスの各事業所で利用者の小集団活動など自主的活動を取り入れる
- ・社会貢献としてジョイナスの各事業所で地域の清掃活動、交通安全立哨活動に取組む



③福祉啓発事業の活発化（運動体活動）

- ・音楽祭、ふれあい交流会、新成人のつどい、研修会などの事業を会員の創意で実施
- ・グループホーム・ケアホームに関する勉強会をスタート（企画委員会）

④人材の確保と育成

- ・新規職員の採用（5 名）
- ・法人内研修の実施（11 回）、法人外研修への参加（30 回、述べ 78 人）

⑤健全な経営体質の確保

- ・収支決算の黒字化
- ・理事、監事、評議員の改選（10 月・決算期での改選の第 1 ステップ・全員留任）
- ・ジョイナス 4 施設について市と土地等使用貸借契約を締結

育成会の動向

●育成会の動向（平成 25 年 3 月～5 月）

- 3 月 1 日(金) 育成会だより第 8 号発行
 3 月 3 日(日) モチつき会 参加者 70 名
 3 月 12 日(火) 生活介護施設見学（富士市）理事他
 3 月 15 日(金) 職員人事異動内示
 3 月 16 日(土) カラオケ&おにぎりパーティー
 （本人部会）参加者 35 名
 3 月 23 日(土) 24 年度第 4 回評議員会・第 5 回理事会
 議案
 * 平成 25 年度事業計画・予算
 * 旅費規程の一部改正
 * 職員就業規則の一部改正
 * 特別任用職員に関する規程の
 一部改正
 * サービスガイドラインの
 一部改正
 * 土地等使用貸借契約の締結
 3 月 29 日(金) 辞令交付式・職員互助会総会

- 4 月 1 日(月) 入所式（各ジョイナス）
 入所者 8 名
 支部長会
 セントレア・めんたい工場見学
 （本人部会）参加者 58 名
 とよたガーデニングフェスタ出店
 （屋外 3 事業所）
 法人監査
 ハレハレハイキング
 （六所山・総合野外センター）参加者 235 名
 25 年度第 1 回評議員会・第 1 回理事会
 議案
 * 平成 24 年度事業報告
 * 平成 24 年度決算及び監査報告
 * 理事・監事の選任（評議員会）
 * 評議員の選任（理事会）



ハレハレハイキング「笑顔」

五月晴れの 5 月 18 日(土)、豊田市総合野外センターにてハレハレハイキングを開催しました。当日の参加者は 235 名、木片でペンダントを制作したり、サモア（野外料理）を作って食べました。今年もトヨタ紡織（株）ボランティアの皆さんのが参加してください、自然の中で色々な体験をしながらハイキングを楽しみました。



ボランティアさん
ありがとうございました！



頑張って歩くよ！



準備体操！



クラフトの説明

集中～！



サモアに
挑戦☆



お弁当オイシイね☆



クラフトに
挑戦☆



ヨイショ！

「夢」

平成 25 年度

ジョイナス入所式

4月1日(月)各ジョイナスで入所式が行われました。新しく入所された8名の仲間をみんなでお祝いしました。これからもみんなで力を合わせて、夢の実現に向けてお仕事頑張ってくださいね！



*僕は、豊田市育成会に入ってからは緊張していましたが、よそ見などがなくなり集中力が上がってきたなと思いました。同時にだんだんノコギリやカッターの使い方に慣れてきたなと思いました。僕は将来、事務関係の仕事につきたいです。そのためにはこれから的生活で手先を器用にして、外ではあまり休まないように集中して頑張ります。

◇Jつかさ 大橋宏海

*私は車のドアの分解を頑張りたいです。実習に『えぶろん』へ行きます。『えぶろん』の仕事を頑張ります。ノコギリを使う仕事は疲れますが頑張ります。友だちも増えて嬉しいです。最初は不安でしたが慣れてきました。職員に優しく教えてもらいました。私は教えてもらいながら頑張ります。

◇Jつかさ 中島萌里

*僕は豊田市育成会に入って最初は緊張をしていました。でも今は大丈夫です。今の僕の仕事はドライバーです。ネジを取ったり車のドアの解体をします。あと大台に仕事をしに行きます。

◇Jつかさ 福田康磨呂

*僕はスーパーに就職がしたいので、今、施設外就労でおこなっている『えぶろん生鮮館』での仕事を頑張りたいです。次に僕は掃除がすごく苦手なので、福祉センターの仕事も頑張りたいです。いろいろな仕事をチャレンジしたいと思います。

◇Jつかさ 小幡和政(小幡さんは5月21日就職されました)

*いろいろな箱折りをがんばります。 ◇Jさかえ 田村ミカ

*早くジョイナスたかおかに慣れ、お仕事がたくさんできるようになります。 ◇Jたかおか 高橋茉由

*入所してもう一ヶ月が過ぎ、時が過ぎるのは早いと感じております。歩実は毎日楽しくやりがいがあるようで、いきいきしているように見えます。少しづかり安心できています。この先も絶対安心とは言えませんが、入所者の方々と仲よくやってくれる事と、与えられた仕事はきちんとやれる事、やれない事をやれるように頑張ってほしいと思い願っています。これからの歩実の成長がものすごく楽しみです。 ◇Jふれあい 橋本歩実(母)



*入所してすぐに母親の死に直面して、どうなる事かと大変心配しました。多くのお友達や育成会の方々が励まして下さり、子どもも大変元気づけられたようです。育成会は大変気に入っているようです。事業所の方々と仲良く助け合って仕事をする事を身に付けてくれればと思っています。一人でバスに乗って通勤する事は成長の第一歩です。これから多くの困難が待ち受けていますが、自立に向けてしっかり頑張って下さい。 ◇Jふれあい 水谷優里(父)



新理事・評議員決定

5月25日開催の評議員会、理事会において、平成24年度事業報告及び決算報告が承認、平成25年6月1日から2年間の任期を務めていただく理事、監事、評議員が選任されました。また、6月1日に理事会を開催し、理事長に井原邦和氏、常務理事に古井鎮信氏を互選しました。



●理事・評議員・監事

(敬称略)

役職	氏名	所属等	備考
理事長・評議員	井原邦和	猿投支部	
常務理事	古井鎮信	職員代表	
理事・評議員	新開かおる	高橋支部	
理事・評議員	岡田勇夫	中央支部	
理事・評議員	尾崎治子	高岡支部	
理事・評議員	藤原敏範	学識経験	
評議員	五十玉達雄	上郷支部	新任
評議員	田原佳栄	保護者代表	新任
評議員	田原俊	利用者代表	新任
評議員	板倉正志	学識経験	
評議員	藤田欽也	高岡地区 民生児童委員	
評議員	神谷勝則	朝日丘地区 民生児童委員	
評議員	石原一郎	豊田自閉症 児・者親の会	
評議員	坂井うらら	職員代表	新任
監事	森島章博	税理士	
監事	長嶋銳治	豊田市社会 福祉協議会	

※任期: 平成25年6月1日～27年5月31日

平成25年度から支部長・副支部長が変更になりました。各支部長へこれからの抱負を伺いました。任期は2年間です。宜しくお願ひします。

支部活動部会

◇初めまして。この度支部長を務めさせて頂くことになりました。お受けするにあたり育成会の組織・活動内容など知らないことだらけの自分に驚きました。そこでまず先人の多くの足跡を皆さんと共有し、未来へ向けより良い組織づくり・活動が出来るよう、今一度足元を見つめ直していきたいと思います。【中央支部 大谷忠幸】

◇4月から支部長を務めさせて頂く事になりました。何分にも初めての事ですので、右も左もわかりません。会員の皆様方にご迷惑をお掛けする事があるかと思いますが、私なりにできる事からひとつずつやらせて頂こうと考えています。微力ではありますが、精一杯やっていきますので、宜しくお願ひします。【上郷支部 山田ひづる】

◇猿投地区の支部長をさせて頂きます橋本です。猿投地区の皆様と共にご協力のもと、至りませんが進めたらと思います。宜しくお願ひします。【猿投支部 橋本たみこ】

◇高岡は会員が少ないですが、まだ一度もお会いしたことが無い方もいます。今年こそは1人でも多くの会員に支部会の行事に参加して頂きたいと思っています。始めに顔合わせ会を計画しています。勉強不足ですが、皆様に色々と教えて頂きながら、支部会を盛り上げていけたらと考えています。【高岡支部 栗野磨智子】

◇最初の会議に出席した時、専門用語と手際の良い会議のすすめ方等、経験の何もない者には息を呑む思いででした。親なき後の本人の自立、お泊り体験を重ねて踏み出す準備をしなければと痛感しています。【高橋支部 磯谷かよ】

支部活動部会 部会長		岡田 勇夫	
中央支部 支部長	大谷 忠幸	副支部長	三宅 純子
上郷支部 支部長	山田 ひづる	副支部長	上田 恵子
高岡支部 支部長	栗野 磨智子	副支部長	太田 枝里子
猿投支部 支部長	橋本 たみこ	副支部長	伊奈 広美
高橋支部 支部長	磯谷 かよ	副支部長	中林 幸八



音楽祭「Piece vol.5」開催！！



音楽祭「Piece」は、ハンディキャップの有無や老若男女問わず、音楽を通して地域で交流を深めるイベントです。第5回目となる今回は「安心」「夢」「笑顔」をテーマに、障がい者と市民と地域の交流を目指します☆

♪開催日時 6月16日(日) 12時30分開場 13時開演

♪開催場所 豊田市福祉センター ホール

　　豊田市錦町1-1-1(豊田警察署西)

♪入場料 無料

♪特別ゲスト

全盲の歌姫 上田若渚さん・豊田ご当地アイドルStar☆T

先着150名に
粗品を進呈!!!



豊田市内の障がい者施設等の音楽グループをはじめ、歌やダンス、和太鼓など地域で活動する10グループが出演します♪ また、会場ロビーでは市内の障がい者施設の出店もあり自主製品など販売します☆



多くの皆さまのご来場をお待ちしています！



中部国際空港セントレアで買物 &めんたいパーク工場見学

「明太子辛~い!!」「ご飯食べなくなるね」
4月14日(日)本人部会で工場見学会を行いました。「工場見学」は本人部会のアンケートで希望者がとても多かった行き先です。当日は58名が参加し、めんたいパークでは明太子の製造工程を興味深く見学しました。

平成25年度広報委員会 メンバー紹介

◆広報自主事業部会 部長 新開 かおる

◆委員長 五十玉 達雄

◆委 員 磯谷 かよ ◆委 員 中林 幸八

◆委 員 山田 ひづる ◆委 員 上田 恵子

◆委 員 三笠 よし子 ◆委 員 村瀬 昭子

◆委 員 加納 道江 ◆委 員 佐々木 富美子

『育成会だより』は年4回発行しています。委員全員で企画・校正・印刷を行います。記事に関して感じた事や気付いた点などご意見をお待ちしています。これからも育成会からの情報をたくさん発信していきます☆

編集後記

私事ですが、育成会3年目にして初めてお手伝いをさせていただくことになり、今更ながら皆様のご協力の上に成り立っている会なのだと実感している今日です。「皆が皆の為に前を向いて歩いて行く」少しでも皆の「楽しい」を増やして行く事に皆様と一緒に関わっていく中で、利用者の方、保護者の皆様の生の「楽しい」の声を聞く事ができれば幸いです。(三笠)

一人ひとりが主人公